



国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー

長井ロータリークラブ会長	大山友規憲	第2800地区ガバナー	大久保章宏
幹事	土屋茂樹	第6ブロックガバナー補佐	味田琢哉
例会日	毎週火曜日 12:15~13:15	例会場	タスパークホテル TEL0238-88-1833
事務局	長井商工会議所内 TEL0238-83-2047	URL	http://www.nagai-rc.jp
E-mail	info@nagai-rc.jp	会報委員	塚田弘一 寒河江良一 横澤寿彦

【9月・特別月間】基本的教育と識字率向上月間

例会報告 No.9 (通算 第2799回) 2019年(令和元年)9月10日(火)号

■ロータリーソング : 四つのテスト

■ゲスト紹介 :

長井市教育長
土屋 正人様



■会長の時間(挨拶・報告): 大山友規憲会長

本日は長井教育長の土屋正人様をお迎えしてのゲスト例会です。「長井市の未来を創る」と題して卓話をお願いします。私も小学生の子どもが2人いますので、とても興味のある題材です。

話は変わりますが、先週の木曜日に新入会員セミナーを開催しました。参加者は12名で1人候補者にも入って貰いました。講師を栗田さんをお願いして、短い時間ではありましたが充実した内容の講義をして貰い、新入会員の皆さんだけでなく復習の意味も兼ねておさらいが出来たことは今後の活動の基盤になると思います。今年の重要な課題である会員増強に繋がられるようこれからも務めていきたいと思っております。

又、先週の土曜日には、山形イブニングクラブの20周年という事で、幹事の土屋さんと行って参りました。会員の平均年齢が49歳という事でまずは驚かされましたが、滞りなく式典が進み、祝賀会では様々なアトラクションが催され、記念講演が直木賞作家でもあります高橋義夫さんの「やまがたキャバレー時代」にちなんで、開始早々より昭和の雰囲気醸し出しつつ社交ダンスや生歌演奏・PGのダンスなど盛りだくさんの内容でした。振り返って再来年の60周年の参考になれば幸いです。今日も宜しくお願いします。



■幹事報告: 土屋茂樹幹事
(第7回理事会報告)

1. 10月プログラムについて: 承認
2. 長井RC60周年関連・次年度ガバナー補佐(当クラブより輩出予定)について: 近日の理事会での協議事項とされた。



■委員会報告 :

○ プログラム委員会 : 浅野敏明委員長
10月プログラム (詳細はクラブHPに掲載します。参照願います)

○ ロータリー財団・米山記念奨学会委員会 : 横澤寿彦委員長
・10月8日に、田中隆一氏(米山奨学学友委員長・米沢RC会長)の卓話があります。大勢の出席と同奨学への寄付BOXをよろしく願います。
・10月24日は世界ポリオデーです。クラブではポリオプラス10ドル寄付予定です。

○ 会員増強・ロータリー情報委員会 : 齋藤裕之委員長
・9月5日に新入会員セミナー開催しました。参加者は5年未満会員13名と入会候補者1名の参加で、栗田会員よりロータリーに関する有意義な話を40分程頂きました。ありがとうございました。



■ニココボBOX : 那須修委員長
大山友規憲会長 ゲスト土屋正人様を歓迎して
栗田正彦会員 ゲスト土屋正人様を歓迎して
塚田弘一会員 長井の将来は人づくりに集約されます。
土屋教育長のご活躍をお祈りします。
横澤寿彦会員 土屋教育長を歓迎して。長井高校野球部県大会に出場。
齋藤喜内会員 ゲスト土屋正人様を歓迎して
浅野敏明会員 ゲスト土屋正人様を歓迎して 先週無断欠席しました。
小笠原信吾会員 土屋教育長を歓迎いたしまして。



(ゲスト卓話)

長井市教育委員会教育長
土屋 正人様

— 一 標 題 — 長 井 市 の 未 来 を 創 る
ものづくり人材育成協議会の動きから

○話題提供資料

はじめに

問い 長井市に未来はあるか

1. 危機感 その1 平成27年～29年 長井南中学校にて
 - (1) 高校進学の実情から 長井市に未来はあるか
 - (2) 中学校としての策
 - ① 方針 長井市の未来をつくるには
 - ② 策
 - ア コミュニティスクール委員の見直し
産業会会長 長井工業同窓会長 若手農業者 若手起業家
地区公民館代表 PTA代表
 - イ 職場体験活動の見直し
1年 市内職場見学 2年 だがしや楽校 蒲田駅西口広場
3年 進学指導 校長間の連携
 - ウ コミュニティスクール委員と学校の関わり
・職業講和(農業) ・だがしや楽校と長井工業



・職場体験 模擬面接

2. 危機感 その2 平成30年～今

- (1) 再び 長井市に未来はあるか これからの長井・西置賜の立ち位置
 - ① 東置賜 高校学区再編
 - ② 米沢市中学校再編計画、中高一貫校設立を目指す
- (2) ものづくり人材育成協議会 (平成29年)
総合政策課 産業活力推進課 + 教育委員会
- (3) 新たな組織 ものづくり人材育成有識者会議 未来像から
長井市ものづくり産業の未来像
未来像を実現させりための人材育成 長井工業高校の学科・コース

3. これからの課題

○要旨

一危機感一

- ・長井工業への入学者定員割れが続き、定員 1/2 となれば廃校の恐れあり。
- ・米沢東置賜の高校再編計画の動きで、令和17年に7校が3～4校に編成案や中高一貫校を目指す案がある。
米沢を産業の拠点とし東置賜に入学生を集める構想である。

上記より、長井西置賜より人が流れる可能性が大であり、長井西置賜の立ち位置が懸念される。

一対策一

- ・「皆で学校をつくる」ねらいで、コミュニティスクール委員会＝学校運営協議会の発足（教育委員会が任命）し、職場体験の見直し、職業講和、模擬面接等の課題を洗い直し等を行っている。
 - また、新たに「ものづくり人材有識者会議」を組織し、長井市ものづくり産業の未来像を構築、そのための人材育成を行う。それらを踏まえ長井工業の学科コースを未来にあった学科を県に訴えていく。
- の危機感と現状課題を語られた。



(会長 お礼の言葉)

■出席報告： 遠藤伴明委員長

- ・本日の会員数 24 名、全出席数 20 名で出席率は 83.33 %です。
- ・前々回（8月27日分）の出席率は 84.00%に確定します。



9/10

一例会場入口一

